

「自治基本条例」に係る個別項目の検討

整理番号	項目名
11-1	最高規範性/最高規範性

■項目の趣旨

○この条例が、市の最高規範であり、他の条例の制定、改正及び廃止並びに法令等の解釈及び運用にあたって尊重されなければならないことを明らかにするもの。

■市民会議の考え方

○市民フォーラムでの素案（案）

（自治基本条例の最高規範性、改正手続 - 最高規範性）

- ・自治基本条例は、市の最上位の条例に位置付けられなければならない。
- ・他の条例、規則等の制定及び運用に際しては、自治基本条例の趣旨を最大限に尊重し、整合性を図らねばならない。

○市民会議の思い

（自治基本条例の最高規範性、改正手続 - 最高規範性）

- ・「自治体の憲法」として自治基本条例を定めるため、市の最上位の条例に位置付けなければ意味がない。
- ・最上位の条例に位置付ける以上、他の条例、規則等は全て自治基本条例と整合がとられていなければならない。

文章化

■条例に盛り込むべき内容（たたき台）

【市議会自治基本問題調査特別委員会との意見交換会で提示】

○この条例は、本市における住民自治について、本市が定める最高規範であり、市は、他の条例、規則等の制定、改正又は廃止に当たっては、この条例を尊重して、この条例との整合を図らなければならない。

■第8回代表者会の意見

・「他の法令に違反してまで、敢えて」ということではなく、「他の法令の許す範囲で、運用や解釈は極力この指針で運用、解釈していく」という主旨で「挑戦する」という趣旨を規定したほうがよい。

※議論の経過の詳細は、資料10～資料13を参照

修正

■条例に盛り込むべき内容（たたき台）【第8回代表者会の議論を受け修正】

○この条例は、市における自治について市が定める最高規範であり、行政は、他の条例、規則等の制定、改正及び廃止並びに法令等の解釈及び運用に当たっては、この条例を尊重して、この条例との整合を図らなければならない。

■今後の検討課題・論点等

○制定目的や条例の目指すべき姿を考慮した上で、たたき台のような整理でよいか。

※資料4～資料6に基づく議論を踏まえて検討する必要がある。